

# 3 公民連携への体制強化で「共創」を加速

## 新たに公民連携コーディネーターを設置

磐田市は、令和8年度から新たに「公民連携コーディネーター」を設置し、行政課題や地域課題の抽出・整理を行うと共に、効率的かつ効果的な課題解決に向けた情報発信やマッチング支援を行うなど、庁内外の連携強化や意識向上を図ることで、公民が連携した「共創」を加速させていきます。

### 1 公民連携コーディネーター

株式会社地方創生テクノロジーラボ（東京都）代表取締役社長 新井 一真  
※市公民連携デスク（政策推進課内）と協力し、民間事業者と担当課との連携に向けたコーディネート業務を行います

### 2 業務期間

令和8年4月6日～令和9年2月19日

### 3 業務委託料

6,600千円（一般財団法人地域総合整備財団事業活用 補助率2/3）

### 4 主な業務内容

- ① 職員の公民連携の機運醸成
- ② 行政・地域課題の整理
- ③ デジタル活用と対話による行政・地域課題の周知
- ④ マッチング創出・実証事業のフォローアップ
- ⑤ 事務局（公民連携デスク）支援

## 持続可能なまちづくりの推進へ

### 「公民連携の推進モデル」の構築

#### アクション1

#### 意識醸成

公民連携の機運醸成を目的とした「研修・ワークショップ」を開催し、本事業の円滑化とノウハウ蓄積に貢献します。



#### アクション3

#### 課題周知

「提案数の多さ」ではなく、課題に即した「ソリューションの質」を重要視することを前提としてマッチング機会を創出します。



#### アクション2

#### 課題抽出

課題ヒアリングでは、「どのよう」に「なぜ」「具体的に」といったオープンエスチョンを積極的に活用し、より多くの情報を引き出します。



#### アクション4

#### マッチング創出

政策推進課・担当課と民間事業者を仲介し、事業実施効果の最大化を目指します。



## 公民連携コーディネーターによるトータル支援